

【第2報】E41東海北陸 タイヤショベル除雪に伴う照明柱接触事象について

【発生日時】 令和8年1月24日（土）16：10頃

【発生場所】 E41 東海北陸自動車道 白鳥IC内プラザ

【工事件名】 2025年度 東海北陸自動車道 ●●管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社

【概要】 2.3m³タイヤショベルにて、白鳥IC内プラザを除雪作業中 料金所付近に設置してある照明柱にタイヤショベルバケット上部を接触させたもの。
照明柱直下の雪を手前側に集め除雪する際、バケットを立てて作業を行っておりバケット下部を注視していたため、バケット上部が照明柱に接触した。
作業時は誘導員を車両後方にて誘導を行っていた（参考：時間降雪量5cm）

【被害状況】 人的被害 なし
（●● ●●歳 経験年数●●年）
物的損害 あり
（照明柱1本 傾きあり）現地確認し緊急の対応必要なし

【第三者被害】 なし

【マスコミ報道】 なし

【時系列】

1/24	16：10頃	事故発生
	16：15	基地より、雪氷本部（メンテ）へ報告
	16：16	雪氷本部（メンテ）からメンテ副所長へ報告
	16：17	保全センター当番班長へ報告
	16：18	当番班長から保全センター所長へ報告
1/25	9：28	当番班長から名古屋支社保全課長へ連絡
	9：30	メンテ●●事業所所長より、メンテ本社へ報告
1/26	10：00	緊急安全大会実施予定（白鳥基地）
	16：30	緊急安全大会実施予定（メンテ事務所）

※雪氷緊急体制対応による支社報告の遅れ

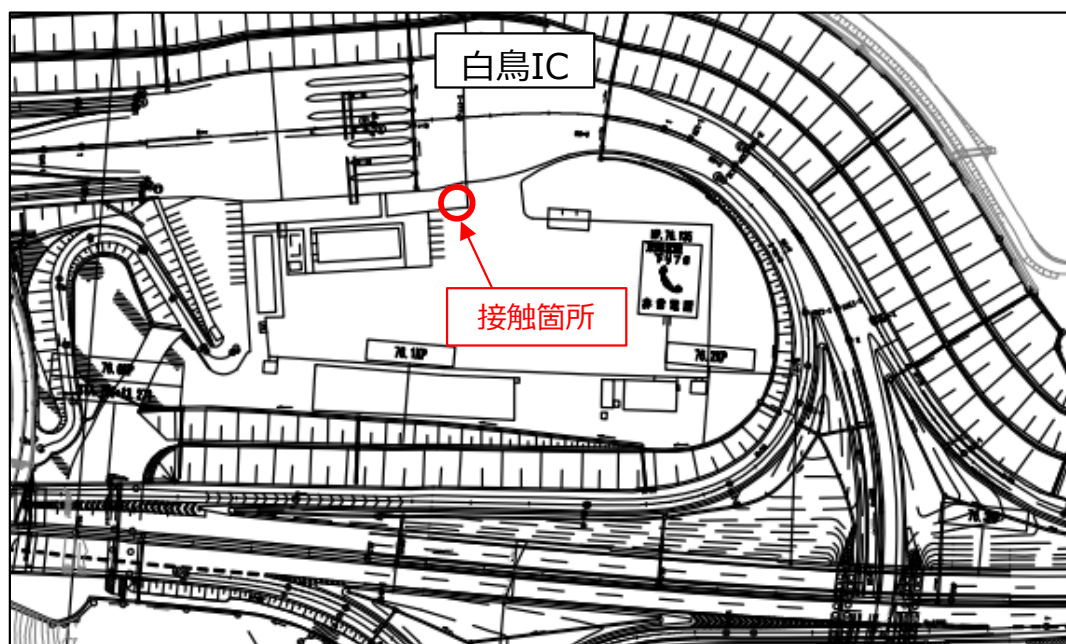
【原因】

- ・強降雪により、照明柱に雪が付着し照明柱が目視出来にくかったこと
- ・緊急体制での除雪で、作業環境が悪いなかで設備に近接作業を実施したこと

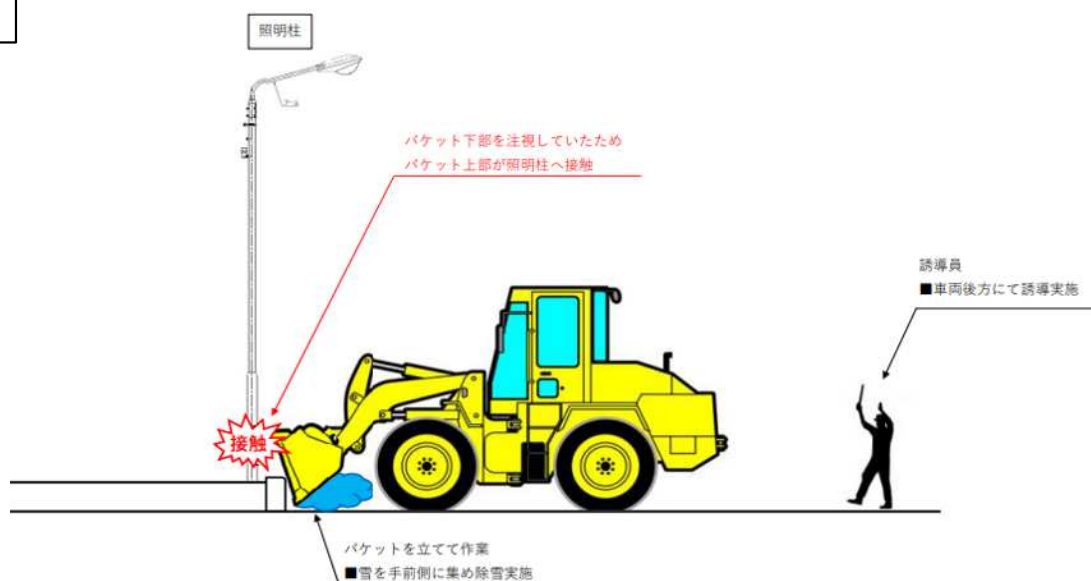
【対策】

- ・除雪作業に影響する設備について滑雪性塗料を塗布することで、降雪量でも設備が認識できるようにする
- ・降雪による作業環境が悪い場合（雪氷体制Ⅵ以上）設備に近接作業にならないよう手順書に記載すると共に天候の回復による作業環境が改善した場合（雪氷体制Ⅴ以下）に近接作業を実施する

位置図



事故状況



安全大会实施状况



【安全対策】滑雪塗料による雪の付着軽減と視認性向上

除雪重機・排雪車用塗料

雪王

BLADE

内容量 4kg・16kg

着雪を減らす

「雪王」はパラフィンワックスを主剤とし、滑潤にこだわった重機用塗料です。除雪専用車の除雪装置、排雪車の排台、その他雪に触れる場所へ塗装することで着雪が減り、除雪作業効率を大幅に向上させることができます。雪国の安全を考えた唯一無二の製品で、極めて優れた「滑り性」「排水性」「防汚性」「防錆性」をもった日本初の油雪塗料です。今までの下塗り・上塗りの仕上げ、一つの塗料で済む潤滑かつ保膜の製品です。

色見本

					
KFレッド (R-001)	KFゴールド (R-001)	KFイエロー (R-001)	KFブラック (R-001)	KFグレー (R-001)	KFホワイト (R-001)
					
KFダークイエロー (R-001)	KFダークゴールド (R-001)	KFダークイエロー (R-001)	KFダークブラック (R-001)	KFダークグレー (R-001)	KFダークホワイト (R-001)



【作業手順書の見直し】

本作業		除雪作業											
	1	規制設置	規制設置時、雪で足が滑り転倒する	2	2	3	足を十分に確認し、慎重に作業する	全員	1	1	1		
	2	ショベル除雪作業	車面及び作業員が周囲にいる際に、接触する	2	3	4	周囲の車面、作業員が退避したのを確認後、実施	運転手、助手	1	2	2		
			内・外ブラ出入口を除雪する際、通行車両と接触	2	3	4	通行車両が通過時は作業を一時中断する	運転手、助手	1	2	2		
			ショベル除雪後に路面が滑りやすく転倒する	2	3	4	滑りやすい箇所では、路面状況を確認する	助手	1	2	2		
			強降雪により作業環境が悪く、設備等と接触する	2	3	4	視界が悪い場合は、設備に対して近接作業を行わない 天候の回復を待ち、作業環境が改善したのち近接作業を行う	運転手、助手 運転手、助手	1 1	2 2	2 2		